

授業科目(ナンバリング)	行政法 (DB307)			担当教員	脇野 幸太郎		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	3 年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>「行政法」という名前の法律は存在せず、それは「行政」に関する法の総称として用いられている。ある高名な行政法学者は、行政のことを「犬、いや君も歩けば行政に当たる」と表現している。また、行政の活動をとらえて「ゴミからロケットまで」などと表現されることもある。「行政」という存在がそれだけ私たちに身近で、同時にその活動の範囲が広いということであるが、そのぶん行政に関する法律も非常に多岐にわたっている。この授業では、そのように複雑多岐にわたる行政法について、特に社会保障や社会福祉との関わりを念頭に置きながら、基本的な理解を得ることを目標とする。</p>							①②③④
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	行政法の基礎的な用語および理論について説明できる。				小テスト 定期試験	20% 50%	
情報収集、分析力	行政法と社会保障・社会福祉の関わりについて説明できる。				定期試験	20%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力	行政法を学ぶ意義について説明できる。				定期試験	10%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>定期試験のほか、小テストを 2 回実施し、これらを総合的に勘案して評価を行う。小テストについては、その場で自己採点を行い、その後復習を兼ねた解説を行う。 評価基準は長崎国際大学の成績評価基準に準拠する。</p>							
授業の概要							
<p>授業は、指定テキストと毎回配布するレジュメを併用して行う。講義形式を基本とするが、折に触れて受講者と議論するなど、アクティブラーニングの要素も積極的に取り入れたい。 この授業の標準的な 1 コマあたりの授業外学修時間は、180 分とする。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：吉田利宏著『つかむ・つかえる行政法（第2版）』法律文化社・2017 参考書：開講時に指示する。 指定図書：教科書と同じ。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>行政法の範囲は広範で、しかも抽象的な内容が多いため、初めて学ぶ人にはとっつきにくく感じられるかもしれない。授業ではこの点に配慮し、身近な例を用いながらできるだけ具体的に行政法を理解できるようにしたい。そのぶん、授業には休まず出席し、わからないことはそのままにせず、授業の前後やオフィスアワーに積極的に質問するようにしてほしい。 また、予習復習として、授業の前後に教科書の該当箇所を必ず読んでおくこと。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション・ 「行政」とはどのようなもの か	・授業の進め方、授業の予定などについて説明する。 ・行政とはどのようなものかということについて、私たちの日常生活における身近な例をあげながら入門的な説明を行う。	予習・復習：教科書 I-01 を読んでおく。
2	行政法の基礎①	・行政法とはどのような法領域なのかについて理解する。 ・日本国憲法と行政法の関係について理解する。	予習・復習：教科書 I-02 を読んでおく。
3	行政法の基礎②	法律による行政の原理(法治行政)について理解する。	予習・復習：教科書 I-01、 02 を再度読んでおく。
4	行政の作用①	行政の行為形式について理解する。	予習・復習：教科書 I-07 を読んでおく。
5	行政の作用②	行政行為の概念とその内容について理解する。	予習・復習：教科書 I-08 を読んでおく。
6	行政の作用③	行政指導について理解する。	予習・復習：教科書 I-08 を再度読んでおく。
7	行政の作用④	行政調査・義務履行の手段について理解する。	予習・復習：教科書 I-09 を読んでおく。
8	行政の作用⑤	行政立法について理解する。 2回目から8回目までの内容に関する小テストを実施する	予習・復習：教科書 I-06 を読んでおく。 小テストへの予習。 小テストの復習。
9	自治体論①	自治体の役割とその変容について理解する。	予習・復習：教科書 I-10 を読んでおく。
10	自治体論②	市民自治のしくみ(住民投票、パブリックコメント・ 審議会委員)について理解する。	予習・復習：教科書 I-11、 13 を読んでおく。
11	行政の不正をたす道 ①	行政救済法の全体像について理解する。	予習・復習：教科書 II-15 を読んでおく。
12	行政の不正をたす道 ②	不服申立制度(行政不服審査法)について理解する。	予習・復習：教科書 II-16 を読んでおく。
13	行政の不正をたす道 ④	行政訴訟について理解する。	予習・復習：教科書 II-19 を読んでおく。
14	行政の不正をたす道 ④	国家賠償、損失補償と両者の相違について理解する。 9回目から13回目までの内容に関する小テストを実施する。	予習・復習：教科書 II-24 を読んでおく。
15	行政組織	行政組織に関する法制度(国家行政組織法、地方自治 法、公務員法等)について理解する。	予習・復習：教科書 I-04 を読んでおく。 小テストへの予習。 小テストの復習。
16	定期試験		